

認知症（Dementia）その4

市川治療室 NO.362.2018.09

下記の長谷川式認知症スケール（精神科医の長谷川和夫先生が開発）は、30点満点で20点以下だった場合、認知症の疑いが高いとされます。この診断結果はあくまでも参考ですので点数が低いからといって、「認知症」と診断されるものではありません。

長谷川式認知症評価方法

問1・歳はいくつですか？

（2年までの誤差は正解）

正解 1点

問2・今日は何年の何月何日ですか？何曜日ですか？

年・月・日・曜日の正解各 1点

問3・私たちが今いるところはどこですか？

自発的に正解 2点

（正答がないときは5秒後にヒントを与える）

ヒントで正解 1点

問4・これから言う3つの言葉を言ってみてください。

（後の設問でまた聞きますのでよく覚えておいてください）

例題1…桜・猫・電車 又は 例題2…梅・犬・自動車

言葉3つ正解で3点。2つ正解で2点。1つ正解で1点

問5・100から7を順番に引いてください。

①100-7は？ ②正解の場合は再度7を引くと？

正解各 1点

問6・これから言う数字を逆から言ってください。

①6-8-2 ②正解の場合は次の質問 3-5-2-9

正解各 1点

問7・先ほど覚えてもらった言葉（問4の3つの言葉）を言ってみてください。

自発的に回答できれば1つの言葉につき各2点

ヒントを得て回答できれば1つの言葉につき各1点

問8・5つの品物を見せます。それらを隠しますので何があったか言って下さい。

時計・櫛・ハミ・カゴ・ペンなど相互の無関係なものを5つ。

正解各 1点

問9・知っている野菜の名前をできるだけ多く言って下さい。

答えた野菜の名前を記入。途中10秒待っても回答無い場合は打ち切る。

10個以上5点。9個4点。8個3点。7個2点。6個1点。5個以下0点

いかがでしたか？

…続く